



2020年11月5日

各位

会社名 プロパティエージェント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中西 聖
 (コード番号 3464、東証第一部)
 問合せ先 取締役 岩瀬晃二
 (TEL. 03-6302-3627)

2021年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月5日開催の取締役会において、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年8月6日公表)	22,900 ～24,700	1,600 ～2,000	1,250 ～1,650	770 ～1,010	107.04 ～140.41
今回修正予想 (B)	24,200 ～25,000	1,900 ～2,000	1,550 ～1,650	950 ～1,010	131.17 ～139.45
増 減 額 (B-A)	1,300 ～300	300 ～-	300 ～-	180 ～-	
増 減 率 (%)	5.7 ～1.2	18.8 ～0.0	24.0 ～0.0	23.4 ～0.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	22,674	1,903	1,545	954	133.87

[修正の理由]

当事業年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの収束時期が不透明な状況下から、業績に及ぼす影響を明確に算定することが困難な状況のため、レンジ形式により開示しておりましたが、2021年3月期第2四半期が経過し、想定していた最低のシナリオでの業績推移とはなっていない状況が継続しております。今後、中古収益不動産マッチング事業を拡大・強化していく方針ではあるものの、これから冬場となり、また、足許ではやや感染者が増加傾向にあることから、未だ新型コロナウイルスの感染拡大の収束の兆しが見えず、先行き不透明であることには変わりないため、当該事業の拡大については大きく反映せず、全体的な販売戦略の見直しを行い、これと2021年3月期第2四半期の最低シナリオからの上振れ分を反映する修正をいたしました。

この結果、レンジの下限の売上高予想を1,300百万円増の24,200百万円、営業利益予想を300百万円増の1,900百万円、経常利益予想を300百万円増の1,550百万円、当期純利益予想を180百万円増の950百万円に修正し、レンジの上限の売上高予想を300百万円増の25,000百万円に修正いたしました。

なお、今後も新型コロナウイルスの感染拡大の影響を反映出来る時期になった都度、適切な情報開示を行っていく方針であります。

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上